

## 設立趣意書

九州地方と関東地方を中心に結婚式場や葬祭場を展開しているメモリードグループは、新たに生命保険業を行いたいと考えております。

その趣意とするところは、以下の通りであります。

1. メモリードは、昭和44年に創業、以降経済産業省認可の互助会業務を基に、冠婚葬祭業を展開しながら業容を拡大してまいりました。九州地方と関東地方を中心に結婚式場や葬祭場を展開しており、運営する施設は全国で約100ヶ所となります。現在の互助会会員数は全国で約90万人となります。
2. メモリードは、日本国民の高齢化が進展する中で、葬儀への関心の高まりを踏まえ、互助会組織を特定市場として募集を行う生命共済「ありがとう共済」を創設し、運営を行っております。
3. 今般、この生命共済「ありがとう共済」が、平成18年4月施行の改正保険業法により特定保険業者としての適用を受けたことを契機に生命保険業進出を検討し、免許の取得を行うことを決定いたしました。
4. 日本の生命保険市場は普及率において世界最高であります。葬儀への関心の高まりをふくめ冠婚葬祭のイベントノウハウを保険商品化に活かして日本国民に提供している例はなく、ここに大きな市場が存在すると考えております。
5. 新会社運営に当たって下記のように考えております。
  - (ア) 日本国民のライフイベントニーズを的確にとらえた画期的な新しい商品を数多く開発したい。
  - (イ) 冠婚葬祭の現物サービスの可能性を追求することで、金銭的な対価の提供に留まっている現在の保険業の裾野も広げたい。
  - (ウ) 「お客様第一」を経営の基本理念とし、生命保険会社である限り、コンプライアンス・リスク管理の徹底はもとより、上記の商品開発と効率経営で特徴ある会社を目指したい。
  - (エ) 全国に展開する他の互助会組織の新しい先駆けになることにより日本国民の将来生活の準備、プランニング等に寄与、貢献したい。

以上